

2006 年度 土木学会 建設マネジメント委員会

研究成果発表会 事前配布資料

建設サービスの高度化時代における技術公務員の役割と責務

平成 18 年 7 月

技術公務員の役割と責務研究小委員会

建設サービスの高度化時代における 技術公務員の役割と責務

技術公務員の役割と責務研究小委員会

2006年度建設マネジメント委員会 研究成果発表会

2006/07/27

研究の目的と概要

公共事業の実施に際し 国民からの注目が増大し 従来からの技術公務員の役割や責務が近年、大きく変化してきている。

本小委員会では、都道府県での技術系職員がるべき職務を改めて見直すことにより 国民の期待に応える技術公務員のあるべき姿を研究するものである。

具体的な研究項目】

今後の公共サービス、特にインフラ整備の意義に関する考察

インフラ整備における、官民役割分担のあり方に関する検討

公共サービスの品質確保と入札 契約制度に関する検討

技術公務員の責務、あるべき姿、育成の基本方針の策定 等

2006年度建設マネジメント委員会 研究成果発表会

p.1

研究の進め方

1.技術公務員が抱える課題と取組の現状等

- 技術公務員が抱える課題
- 技術公務員を取り巻く環境の変化
- 技術公務員の位置付けの変化
- 技術公務員に関わる課題 など
- 地方自治体における既往の取組等
- 技術の継承
- 技術者研修 など

情報収集

2.技術公務員の役割と責務

- 技術公務員の役割
- 技術公務員の責務

議論

3.技術公務員のあり方

提言

中間報告の範囲

技術公務員が抱える課題等

行政需要の多様化、新たな行政手続の増大

情報公開、住民参加、事業評価、入札制度の多様化 複雑化、用地取得の困難性、発注前協議の増大 など。

変わらぬ発注者責任と積算業務

会計制度での発注者の責任は変わらない(仕様発注による正確な調査・設計 積算等におけるチェックと正確性)。

積算業務が業務全体の 30% 以上を占める。

技術力の低下

慢性的な業務の増大に併せ、技術追求の意欲減少等 技術力低下の懸念。

インフラのストック増大と更新

維持管理の効率的なシステムの確立、ライフラインの確保を含めたインフラ施設の危機管理体制の確立が急務。

財政難、職員定数の削減、団塊世代の大量退職

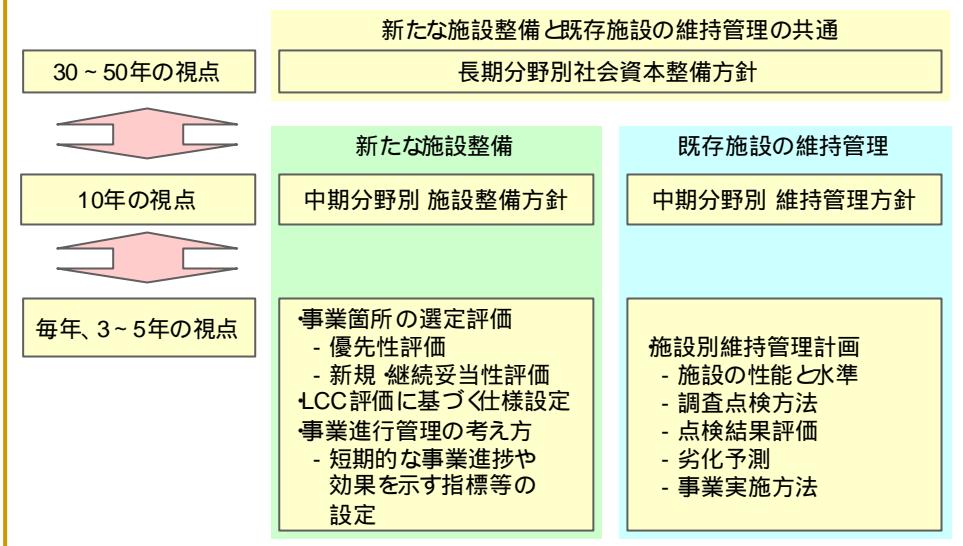
予算不足、マンパワー不足

知事や統括部門の無理解

創意工夫が人員削減や組織縮小の口実にされるジレンマ

地方自治体における既往の取組の例 (1)

例 1 土木行政推進計画の策定



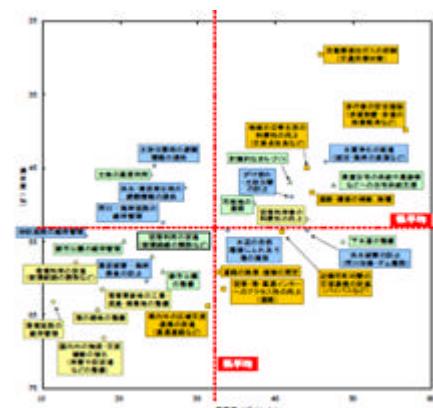
地方自治体における既往の取組の例 (2)

例 2 社会基盤整備に関する県民意識調査の実施

社会基盤整備に関する県民意識調査

調査方法：
選挙人名簿から無作為に抽出により
県内 8地域で約 5,200人の方々を対象に、郵送方式によるアンケート調査

主なアンケート項目：
・社会基盤整備の取り組みへの認知度について
・これまでの取り組みに対する満足度について
・今後重要と考える基盤整備の分野について



施策のシフト化と予算の重点化

地方自治体における既往の取組の例 (3)

例 3 設計VEによる人材育成等

| 区分 | 施 策 | 備 考 |
|---------|-------------------|--------------------|
| 人材育成 | VE実務者研修 | 設計 VE実践能力の習得が目的 |
| | VE管理者研修 | トップの理解と支援を得ることが目的 |
| | VEリーダー試験 | 設計 VE実践・管理能力の向上 |
| VE実績の蓄積 | 設計 VEの試行 | インハウス主導による実施 |
| ルール化 | 設計 VEガイドラインの作成と更新 | |
| 推進体制 | 推進体制の整備 | 担当課内 事務所及び本庁事業課 |

地方自治体における既往の取組の例 (4)

例 4 貴重な経験事例集の作成

背景】
事業量縮小に伴う技術的経験の
場の減少
業務経験豊富な世代の大量退職
貴重な業務経験の蓄積の必要性

貴重な経験事例集のイメージ】
成功例：
担当業務を通じて課題解決を行った
経験
失敗例・反省点・改善策：
業務等における失敗事例
原因やその事態への対応等の経験
その他貴重な経験など

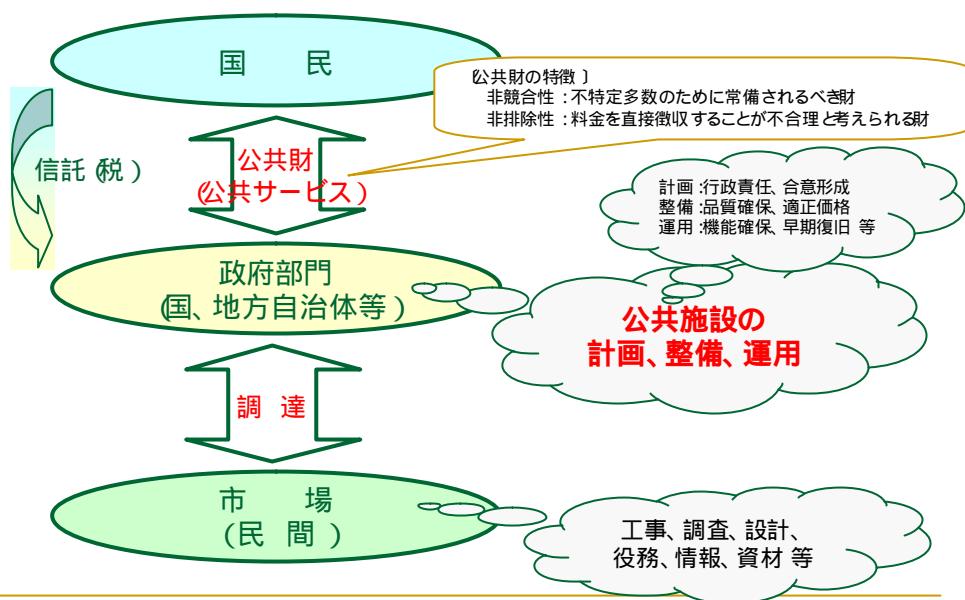
例 5 現場交渉術セミナーの開催

【セミナーの目的】
問題解決に有効なコミュニケーションの理論とスキルの理解
協調的交渉」に必要な諸要素の習得と実践
協調的交渉」に不可欠なコミュニケーションのスキルの習得

【協調的交渉と競合的交渉とは】

| 協調的交渉 | 競合的交渉 |
|-------------------------|---|
| お互いの関係は大切である | お互いの関係は大切でない |
| 勝者と勝者(WIN-WIN)の関係を意識 | 勝者と敗者(WIN-LOSE)の関係になる |
| 相手と協力して双方が満足できる解決策を見いだす | 一方が満足を得られない。または双方共に満足を得られない。どんな解決策を見出せず、どん詰まりになることもある |

公共事業と政府部門の位置付け



技術公務員の役割と責務 (1)

国民との間における責務

国民から信託されている業務 (公共サービスの提供)
内容の確定

(技術的に表現された質及び量、期間、費用)
確定された公共サービスの内容の継続的確保

市場との間における責務

調達における発注内容の確定

(質及び量を技術的に表現)

調達のための費用の確定

(予定価格の積算)

調達における受取内容の技術的な確認

技術公務員の役割と責務 (2)

法的な責任

道路法や河川法等の法律に定められている施設管理者として絶対的に遵守しなければならない法的な責務

社会的な役割

行政を進める上で、土木技術者の知識や経験、考え方、発想、実行力が必要とされているもの（社会は、普遍的かつ中立的、長期的な視野に立った土木技術者を求めていという認識）

道義的義務

土木技術者自身が道義的、觀念的に自らの役割と考えているもの

狭義の意味での責務】

発注者及び管理者として、**技術的判断や評価**を行う

外部に一部委託したとしても、**最終的な判断についての責務と義務**を負う

技術的判断や評価の具体的な例 (1)

一般行政の政策に係る事項

インフラの中長期計画の立案、検証、評価
都市計画決定の立案
土地利用計画、水利用計画の検証と評価
エネルギー開発の基盤計画の立案
環境対策、規制の検証、評価
開発行為の許認可 など

事業計画 整備に係る事項

地元要望に係る検証、評価と説明
新規事業の必要性と投資効果の検証、評価
調査・設計業務の内容設定と費用積算
調査・設計業務に係る指導・協議と成果品の検証
地元住民、関係機関への説明と調達
用地取得交渉での説明と調達
施工条件明示、特記仕様書作成及び積算
入札・契約方式の選定と参加資格者設定、提案の審査
工事施工中の住民、関係機関の調整
工事監督での受注者への指導・協議と工事評価
設計変更の判断と協議及びその積算
技術検査、完了検査の実施
瑕疵の発生時の対応 など

技術管理に係る事項

設計基準の検証、評価と見直し
投資効果手法の検証、評価と新手法の開発
新しい調達方式の開発
仕様書、積算基準の検証、評価、見直し など

技術的判断や評価の具体的な例(2)

維持・修繕・更新に係る事項

維持・修繕の必要性の検証と評価
維持・修繕の積算・監督・完成検査
更新の必要性の検証と評価
更新工事に係る住民調整、関係機関協議
更新工事の積算・監督・完成検査
アセットマネジメントの構築、検証、評価など

公物管理に係る事項

日常点検計画の策定、実施、評価
定期点検の策定、実施、評価
異常気象時点検の策定、実施、評価
異常気象時の各種情報分析と対策の実施
老朽化施設の総合点検と対策
占用物件の協議と許認可
各公物の図面を含む台帳整備と更新など

技術公務員の**人事管理**に係る事項

技術公務員の**人材育成**に係る事項

今後の研究

平成18年度

技術公務員が抱える課題と取組の現状等の把握
技術公務員の役割と責務の方向性の検討

中間とりまとめ(H18年度末予定)

平成19年度以降

技術公務員が抱える課題と取組の現状等の把握(継続)
技術公務員の役割と責務の具体的な事項の検討
技術公務員のあり方の検討